

嘉義市観光マップ

ゆったりとしたリズムが流れる町をのんびり散策



KANO

嘉義市が誇る野球の思い出!

日本人、漢人住民、そして台湾原住民族で組織された「嘉義農林学校野球部」。彼らは並々ならぬ努力と絶対に諦めない不屈の精神によって、1931年、日本人のみの常勝チーム「台北商業」を打ち負かし、濁水溪以南で初めて台湾代表大会のチームとなりました。そして、台湾を代表し、甲子園に遠征。戦い抜く強い決意と最後まで諦めないその精神は大感動の渦を呼び起こしました。これが「KANO精神」と言われています。

彼らが台湾代表を決める大会で優勝した際、嘉義駅から中央噴水池までをパレードし、市民からの熱烈な声援を受けました。現在の嘉義市立野球場は嘉義農林野球部の練習場でした。当ガイドマップを片手に嘉義市内を散策してみてください。在りし日の情景を思い浮かべることができるはずです。



KANO

トラベル 観光マップ

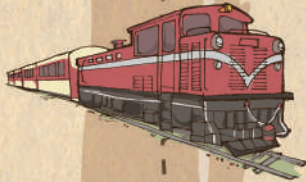


阿里山國家風景區

奮起湖



阿里山森林鐵路



野球の故郷 嘉義市



故宮南院



東石 漁人埠頭

白河の蓮の花



布袋 觀光魚市



関子嶺

シラヤ国家風景区

八田與一記念公園

烏山頭風景区



雲嘉南濱海国家風景区

澎湖国家風景区



澎湖石滬

嘉義市⇄阿里山国家風景区-嘉義県
(奮起湖、阿里山)

嘉義市⇄雲嘉南濱海国家風景区-嘉義県
(故宮南院、東石漁人埠頭、
布袋觀光魚市)

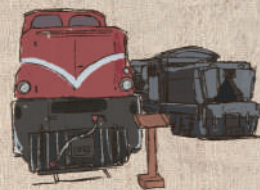
嘉義市⇄西拉雅国家風景区-台南市
(白河、関子嶺、烏山頭風景区)

嘉義市⇄澎湖国家風景区-澎湖県
(澎湖)

木材が輝く町&林業集落

(阿里山林業村&檜意森活村)

(映画「KANO」に選手宿舎として登場)



北門駅は阿里山森林鉄道の拠点駅です。駅前にはレトロな雰囲気のカフェ「玉山旅社珈琲」があり、さらに進むと老樹と黒瓦が織りなす集落に出ます。ここは日本統治時代に営林機関の宿舎が集まっていた場所で、ヒノキで造られた浴室や事務所、招待所、クラブなどがありました。台湾で初めてという平地に設けられた「林業村」でした。現在は「檜意森活村」という名で整備されています。映画「KANO」では選手たちが暮らす宿舎として登場しました。



檜意森活村



阿里山森林鐵路車庫園區

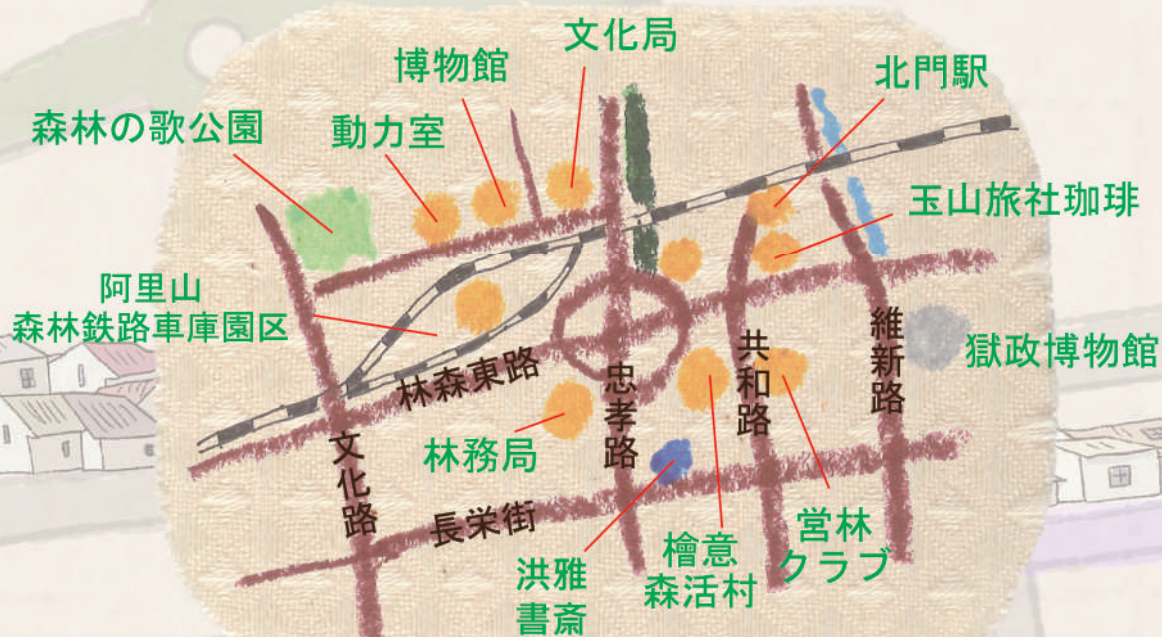


史蹟資料館(嘉義神社齋館と社務所)



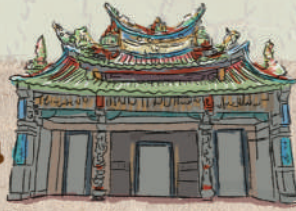
嘉義公園(嘉義神社祭器庫と狛犬)

木材の運搬から考えると、北門駅は終点に当たります。阿里山の林場から運び出された後、木材はガタゴトと揺られながら下山し、ここで卸されます。そして、貯木池(現:文化局一帯)に運び込まれました。そして、製材所に運ばれます。運搬用の貨車は修繕工場(現:嘉義車庫園区)に運ばれ、メンテナンスされていました。一帯は文字通り、「林業の町」として栄えていました。現在は「阿里山林業村」として再整備され、「森林の歌公園」や博物館、文化局、音楽ホールなどの展示公演スペースがあります。毎週、さまざまなイベントが催されており、嘉義の芸術文化を牽引する「機関車」という役割を担っています。





古城巡礼 (東市場・城隍廟)



嘉義信仰の中心・城隍廟

陽府陰廟は嘉義古城の心臓部にあります。陽府とは「県衙門」を示しますが、早期に地震で消失しています。東市場はこの範囲内にあります。陰廟とは「城隍廟」のことで、人心を教化する役割を担い、嘉義市民の信仰の中心となっています。城隍廟の参拝後は通用門から陰陽の境界線である光彩街へ。そこから東市場の飲食コーナーへと進んでみましょう。ここには春巻きや牛雑湯(牛ホルモン入りスープ)、四神湯(藥膳スープ)、排骨酥(揚げた骨付き豚肉)などの名店があり、どこも昔ながらの味を守っています。売り切れと同時に閉店になってしまうので、訪ねる場合はお早めに



東市場



東門ロータリー

個人旅行者の方は嘉義駅の前にある「自由の鐘」を起点に、「二通り」を進んでみましょう。地元の人たちは信号が少ない道路を好みます。ここには安宿が多く、東へ進むと、木造家屋や洗い出し仕上げのファザードが残る老建築が点在しています。一部の看板の電話番号はいまだに四桁です。現在、台湾では老家屋をリノベーションし、再生させることがブームになっており、ここにも「二通672」というアートスポットがあります。ここは古い町並みを散策する際の起点となります。国華街や文化路を進むと、旧西門の跡地へ出ます。中正路の両側には仏具店、雕刻店、雑貨店などがあり、昔ながらの庶民の暮らしに触れられます。この通りは嘉義駅から城隍廟や東市場へ向かう際にも通る道です。

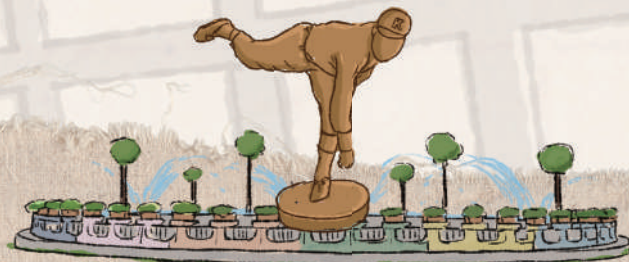
野球道具を扱う名店:山陽堂

映画「KANO」の中にも登場する「山陽堂」。ここは書籍や雑誌、文具、美術用品、実験器具などを扱う店でしたが、野球道具なども販売していました。また、ラジオがあり、野球の実況放送を無料で流していたため、嘉義の野球チームが大会に出場するたび、店の内外に大勢の人々が集まりました。まさに、野球ブームを盛り上げた功労者です。本店は北門町6丁目(現:中山路と興中街の交差点)、分店は栄町3丁目(現:中山路と民生北路の交差点)にありましたが、残念ながら、いずれも過去のものとなっています。

嘉義の二大通り

大通り(中山路)、二通り(中正路)

【映画ロケ地:嘉義駅、中央噴水池】



百年来、嘉義で最も賑やかなのは「大通り(中山路)」で、嘉義駅から桃仔尾の噴水池があるロータリーまでの間です。続いて賑わっていたのは「二通り」と呼ばれた中正路です。この二本の通りは市街地を貫いています。

「大通り」沿いには人気店が集まっており、途上には中央七彩噴水池があります。ここは嘉義市の心臓部にあたり、ロータリーを起点として放射状に道路が伸びています。光華路を進むと南門ロータリーへ。そして、公明路から東門ロータリーへ進むと、かつて嘉義農林学校の野球部が練習した野球場に到着します。中山路から市役所方面に進むと、嘉義公園へ到着。横に伸びる文化路は夜になるとナイトマーケットが開かれ、地元住民に愛されるB級グルメが味わえます。これらの道路を覚えておけば、迷うことなく市内を散策できます。



映画「KANO」より



二通り 中正路

食事した後、龍の彫刻が施された金柱と神馬が奉られている諸羅首廟(双忠廟)へ向かってみましょう。東市場はかなりの広さを誇っており、南門ロータリーと東門ロータリーが含まれます。

(1)南門コース:南へ進み、紅毛井、鎮神聖神宮、南門ロータリーなどの歴史スポットをめぐる。コース沿いには生鮮食品や各種食材を扱う店が並んでいます。

(2)東門コース:東へ進み、「医者街」と呼ばれる公明路を散策。東門派出所、部爺官舎、東安宮をめぐる後に東門ロータリーへ。コース沿いには小さな屋台が多数集まっており、各種日用品が販売されています。東市場の外側には楊桃冰(スターフルーツ入りかき氷)やもち米のお粥、豆乳入り豆花(豆腐プリン)、火鶏肉飯(七面鳥肉のせご飯)、米粉で作った餅、アヒル肉の醤油煮込み、おこわ、水まんじゅう、精進料理など、ご当地B級グルメが目白押しです。グルメ散策を存分に楽しみましょう。

國立嘉義大學

国立嘉義大学はキャンパスそのものが博物館と言える存在で、蘭潭キャンパスには昆虫館、嘉大瓷繪(陶磁器絵付け)工坊、蕭萬長文物館、植物園、動物試験場、模範農場などがあります。

嘉義大学の前身である嘉義農林学校の野球部が築いた栄光の歴史を受け継ぎ、台湾野球の故郷でもある嘉義市の存在をよりアピールするため、ここではKANOに関連する史料文物を展示しています。1931年に甲子園で準優勝したときの盾(復刻版)や古写真、「KANO」の記念グッズ、有名人のサインボールなどが展示されています。2014年には蘭潭キャンパスに「KANO野球記念園區」が設けられ、甲子園準優勝の「甲子園野球記念碑」、「天下の嘉農」と書かれた「甲子園記念球盃」のほか、野球選手を模した人型の立て看板などがあり、行楽客が記念撮影できるようになっています。ここでは時空を越え、嘉義農林学校が甲子園で準優勝した際の輝かしい記憶が再現されています。

また、キャンパスでは教師と生徒が共同開発したさまざまな食品を味わえます。アイスクリームやヨーグルトなど、新鮮な乳製品は味わう価値が十分です。ぜひ嘉義大学で一日散策を楽しんでください。自然生態と文化芸術に触れられるだけでなく、ヘルシーでディープな旅を体験できます。



アクセス

- 国道1号線を嘉義ICで下り、北港路を進むと市内へ到着。嘉雄陸橋を經由し、中山路をまっすぐ突き当たりまで進むと嘉義公園に到着します。忠孝路を曲がると、檜意森活村、文化局、博物館、交趾陶館などに到着します。
- 国道3号線を竹崎IC、または中埔ICで下り、道沿いに進むと嘉義市へ到着します。
- 台湾鐵路嘉義駅で下車し、阿里山森林鐵路に乗り換え。北門駅で下車。檜意森活村、文化局、博物館、交趾陶館などにアクセスできます。
- 台湾高鉄嘉義駅で下車。BRT連絡バスに乗り換え。台湾鐵路嘉義駅裏口や新光三越遠東、文化路口(文化路夜市)、嘉義公園などに停車。

6:00 - 23:40 (嘉義公園 ↔ 嘉義県立体育館) 20分に一本	
ピーク時	06:00 - 08:00 (台湾鐵路嘉義駅裏口 ↔ 台湾高鉄嘉義駅) 10分に一本
	16:00 - 18:00

交通情報

- 嘉義市交通轉運中心(トランジットセンター)
 - 電話: 05-2333272
 - 住所 嘉義市中興路1号
- 台湾鐵路嘉義駅 -電話: 05-2228904
 - 住所: 嘉義市中山路528号
 - <http://www.railway.gov.tw/chiayi/>
- 阿里山森林鐵路北門駅 -電話: 05-2768094
 - 住所: 嘉義市忠孝路304号
 - <https://www.railway.gov.tw/Alishan-jp/index.aspx?sn=18097&n=20718>
- 台湾高鉄嘉義駅 -電話: 4066-3000
 - 住所: 嘉義県太保市高鉄西路168号
 - http://www.thsrc.com.tw/index_jp.html
- 嘉義客運バス、BRT連絡バス -電話: 05-2750895
 - 住所: 嘉義市後湖里忠孝一街1号 -<https://www.cibus.com.tw/>
- 嘉義県公共汽車(バス)管理处 -電話: 05-2788177
 - 住所: 嘉義市大雅路2段635号 -<https://www.cybus.gov.tw/>
- 自動車、バイクのレンタル:台湾鐵路の嘉義駅前にはレンタルバイク屋が何軒もあります。また、駅やトランジットセンターでは無料で自転車を借りられます。
- 嘉義市市民ホットライン: **1999(24HR)**

トラベル情報

- 嘉義駅トラベルサービスセンター
 - 住所: 嘉義市中山路528号
 - 電話: 05-2256649
 - 開放時間: 月曜から日曜 8:00 ~ 17:00



嘉義市觀光旅遊網

